

人権尊重経営宣言

2025年4月1日

富山テレビ放送株式会社

富山テレビ放送は、県民の皆さまとの対話を重んじ、開かれた企業として社会から信頼される存在であり続けるため、ここに人権尊重経営を宣言します。

人権とは、すべての人が等しく持つ、普遍的で不可侵の価値であり、私たちのあらゆる事業活動の根幹をなすものです。

この宣言は、社内外のステークホルダー（社内においては当社で働くすべての人、社外は視聴者、取材対象者、スポンサーなど業務上で関わるすべての人）の人権を第一に考えて、日常業務にあたり、人権尊重経営を実践することを目的とします。

< 行動指針 >

・報道機関としての社会的責任の自覚

社会の変化や価値観を的確に捉え、放送人としての姿勢を再確認する。

・幹部の模範的行動の促進

管理職が率先してルールを遵守し、組織の意識改革を進める。

・対話を重視した組織文化の醸成

上下関係なく多様な意見を尊重して、建設的に扱われる風土を醸成する。

・適切な言動と価値観の尊重

職場内における発言や行動において、悪意がなくてもハラスメントになり得ることがある。

世代や性別による認識の違いから、意図せず不快感を与える場合がある。

適切な言動と価値観の尊重で、互いに尊重し合う文化を醸成する。

以上